

問1	二〇一九年時点の日本における発電エネルギー構成は、石炭や天然ガスなどを用いた火力発電が全体の約七割以上を占めています。このような構成になっている背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 山梨県公立入試 類似）			
	1. 東日本大震災後の原子力発電所の稼働停止や制限により、不足分を火力が補っているため	2. 温室効果ガスの排出量を増やすことが、国際的な環境協定で日本に義務付けられたため	3. 日本国内で石炭や液化天然ガスの産出量が急増し、安価に燃料を調達できるようになったため	4. 二〇一九年までに再生可能エネルギーによる発電が法律で全面的に禁止されたため
問2	地球を球体としてとらえ、東京から真西の方角へ最短距離で進み続けた場合、到達することになる大陸として正しいものを選択してください。（2023年 新潟県公立入試 類似）			
	1. ユーラシア大陸	2. 北アメリカ大陸	3. アフリカ大陸	4. 南アメリカ大陸
問3	国土地理院が発行する五万分の一の地形図において、萩駅と萩城跡の二地点間の長さを測ったところ、図上で6cmありました。この二地点間の実際の距離（実距離）として正しいものはどれですか。（2018年 奈良県公立入試 類似）			
	1. 1,500m	2. 3,000m	3. 300m	4. 30,000m
問4	地球上の位置を特定する際、赤道を基準とした南北の角度を緯度、ロンドンを通る本初子午線を基準とした東西の角度を経度と呼びます。赤道より南側に40度、本初子午線より西側に120度離れた地点を表現する際に用いられる言葉の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2016年 鳥取県公立入試 類似）			
	1. 南緯と西経	2. 北緯と西経	3. 北緯と東経	4. 南緯と東経
問5	日本が3月10日の午前9時であるとき、同じロシア国内であっても、ある都市では3月9日の午後4時、別の都市では3月9日の午後3時といったように、異なる現地時間が設定されている場合があります。このように、一つの国の中で複数の時刻が使い分けられる地理的な理由として、最も適切なものはどれですか。（2017年 山形県公立入試 類似）			
	1. 日付変更線が国土の中央を通過しており、国内で日付を調整する必要があるため	2. 国土が東西に非常に長く、地域によって太陽が南中するタイミングに大きな差があるため	3. 国土が南北に非常に長く、高緯度の地域と低緯度の地域で昼夜の長さには差があるため	4. 国土が広大で複数の気候帯にまたがっており、季節による日照時間の違いを調整するため
問6	地形図を利用して実際の面積を算出する際、縮尺の性質に基づいた考え方として適切な説明はどれですか。（2019年 島根県公立入試 類似）			
	1. 地形図に示された縮尺の数値は、面積が何分の一に縮小されているかを表している	2. 縮尺が2万5千分の1から5万分の1になると、図上の1センチメートルが示す実際の距離は半分になる	3. 図上の長さが2倍になると、対応する実際の範囲の面積は4倍になる	4. 図上の面積が2倍になれば、縮尺に関わらず実際の面積も2倍になる
問7	世界を構成する大きな海洋のうち、アフリカ大陸の東側に位置し、北側をアジア大陸、東側をオーストラリア大陸や東南アジアの諸島に囲まれている海洋の名称として正しいものを選びなさい。（2019年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 太平洋	2. 大西洋	3. インド洋	4. 北極海
問8	日本の標準時子午線が通る東経135度の地点を10月10日の午前8時に出発し、飛行機で12時間かけてイギリスのロンドン（経度0度）に到着しました。このとき、ロンドンの現地時刻として正しいものはどれですか。ただし、サマータイムなどは考慮しないものとします。（2019年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 10月11日の午前11時	2. 10月10日の午前11時	3. 10月10日の午後8時	4. 10月9日の午後11時
問9	ある年の輸送実績において、精密機械やイチゴなどの軽量で高付加価値な商品を主に扱う輸送方法の総輸出量が194トンであったのに対し、自動車や鉄鋼を主に扱う別の輸送方法は、総輸出量が約1万5000トンに達していました。後者の輸送方法が、鉄鋼などの重量物の輸出に適している理由を説明したものとして適切なものを選びなさい。（2025年 長野県公立入試 類似）			
	1. 重量のある物資を一度に大量に、かつ単位重量あたりの運賃を安く抑えて運ぶことが可能だから。	2. 高付加価値な商品を短時間で運ぶことで、市場での鮮度を保ち在庫コストを削減できるため。	3. 小型の船を利用することで、大規模な港湾施設がない地域へも直接物資を届けることができるから。	4. 季節によって変化する需要に対し、最も柔軟かつ迅速に航空路を使い分けて対応できる手段だから。
問10	地球を球体として捉えた際、緯度0度の線（赤道）が持つ地理学的な特徴について述べた文として、正しいものはどれか。（2019年 岩手県公立入試 類似）			
	1. 緯線は北極や南極に近づくほど円周が長くなるため、赤道は最も短い緯線である。	2. 地球上の緯線のなかで最も円周が長く、北極点と南極点から等しい距離にある。	3. 季節による昼夜の長さの変化が最も大きく、夏至の日に太陽が真上を通過する。	4. 地球の自転軸と平行に引かれた線であり、経線とともに各地の時差を決定する。
問11	西アジアのティグリス川・ユーフラテス川流域や、北アフリカのナイル川流域で発生した古代文明において、共通して文明の発展を支えた農業の基盤はどれですか。（2022年 奈良県公立入試 類似）			
	1. モンスーンの影響による豊富な雨水を利用し、稲作を中心とした農業	2. 山岳地帯の斜面を利用し、ジャガイモやトウモロコシを育てる農業	3. 砂漠の中に点在するオアシスの水を利用し、デーツを育てる農業	4. 大河の氾濫を利用し、麦などの栽培を中心とした農業
問12	ラグビーワールドカップ（2019年大会）の出場国の分布に基づき、世界の諸地域の状況を述べた文として正しいものはどれか。出場チームには、北半球から11チーム、南半球から9チームが参加している。（2019年 大分県公立入試 類似）			
	1. アルゼンチンやウルグアイなどの南米大陸の国々が、北半球の国々よりも多い	2. ヨーロッパや日本を含む北半球の国々が多数を占めている	3. ナミビアや南アフリカ共和国が位置するアフリカ州のチーム数が、北半球のチーム数を超えている	4. 出場国のほとんどが島国であり、大陸に位置する国は少数である
問13	地球は自転によって24時間で360度回転していますが、この仕組みに基づいて経度の差から時差を求める際、1時間の時差が生じる経度の幅として正しいものはどれですか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 経度15度	2. 経度12度	3. 経度45度	4. 経度30度